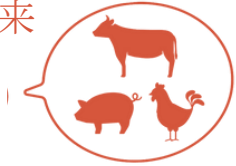


高タンパク植物「ウキクサ」で 食料安全保障と気候変動に挑む



温室効果ガスの15%
は家畜由来



動物性タンパク質の生産が環境に大きな負荷をかけていることをご存知でしょうか。私たちは、このタンパク質生産のあり方を変えていきます。

ウキクサは、生産に必要な農地面積および水使用量が、他タンパク源と比較して最小限であり、環境負荷の低い食料です。

タンパク質1KG当たりの生産コストが他の農産物や食品と比べ極めて低く、低コストで大量生産が可能です。微生物を用いた独自の技術により、安定した大量生産技術の確立を目指しています。

これが
ウキクサ！



ウキクサは、食品や機能性食品の原材料としての活用だけでなく、化粧品、環境浄化、エネルギー源など様々な場面で活用が可能になります。



LET'S FARM THE FUTURE